

<ちょこっとコラム③⑩>

(教会暦 その⑨)

「主イエス変容の日」 *The Transfiguration of Our Lord Jesus Christ*

8月6日。山の上で、ペトロ、ヤコブ、ヨハネの前でイエスの姿が劇的に変わったという出来事（マタ 17:1-8; マコ 9:2-8; ルカ 9:28-36）を記念する日です。東方教会で4世紀後半から祝われ始めましたが、ローマ教会で正式な祝日となったのは9世紀のことです。伝統的に変容の出来事があったとされるタボル山に、最初の教会が建てられ聖別された8月6日を祝日としました。それとは別に、ヘルモン山、又はオリーブ山であったという説もあります。3つの福音書に記された主イエスの変容の記事は、毎年大斎節前主日（顕現節の最後の主日）にも読まれます。変容は、主イエスの神性を最もドラマチックに示した重要な出来事なのです。